

atect

決算説明資料

2010年3月期通期

atect

JASDAQ
Listed Company 4241

2010年5月
株式会社アテクト
IR担当

第1部 2010年3月期決算概要**P2****第2部 事業別の今後の展望****P16****第3部 参考資料****P26****配当政策****P27****IRカレンダー****P28**

第1部

atect

2010年3月期決算概要

[連結]

期中における半導体の急回復-----【33億79百万円】

計画39億79百万円／前期比 $\Delta 5.2\%$

営業利益---【55百万円】

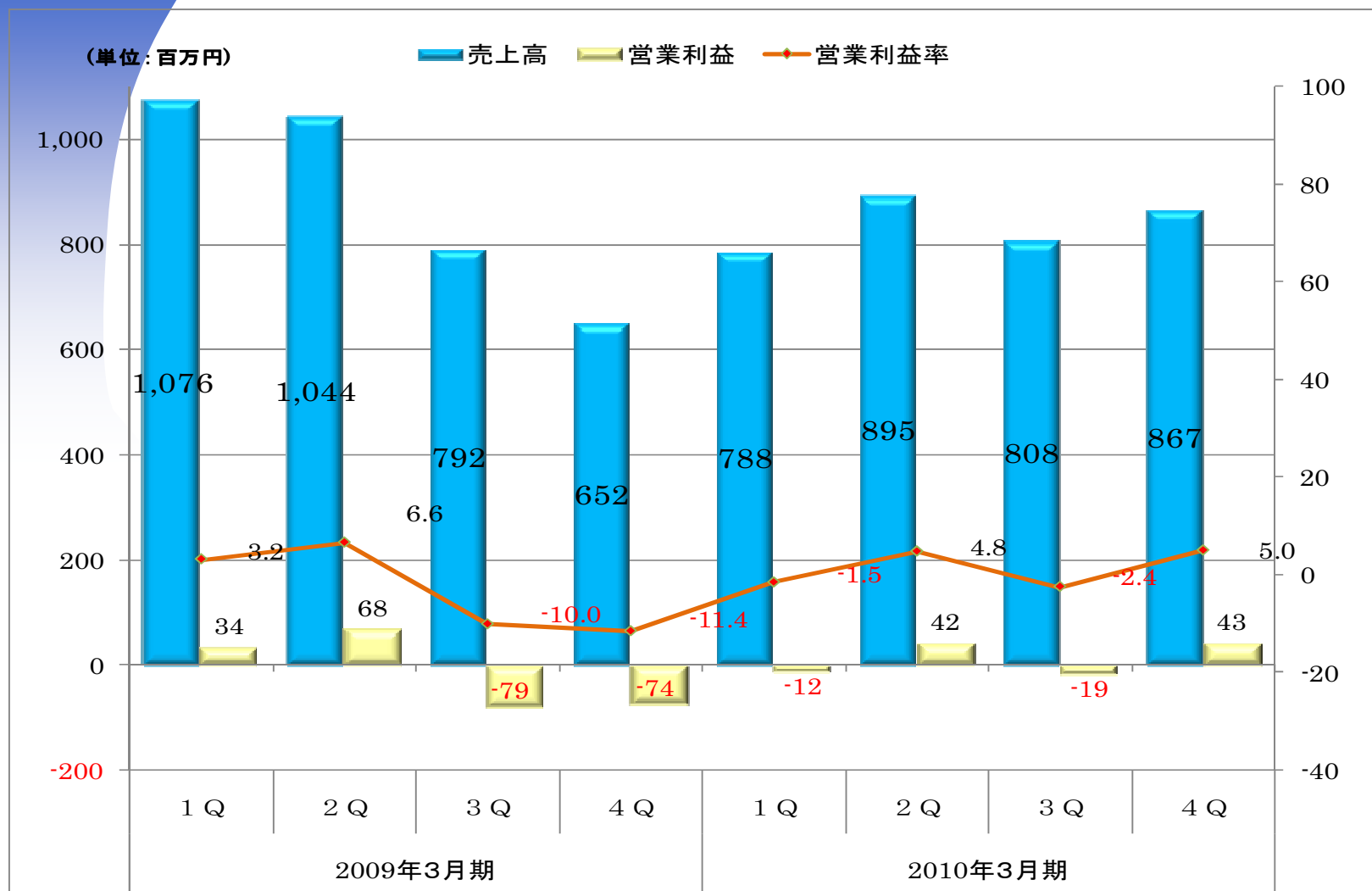
前期 $\Delta 49$ 百万円

- ① 半導体資材事業 : 計画比 $\Delta 0.4\%$ ／前期比 110.4%
フラットパネルディスプレイ市場の急回復により
- ② 衛生検査器材事業 : 原材料価格の安定による営業利益の確保に成功。
(営業利益148百万円)
- ③ プラスチック造形事業 : 液晶パネル製造ライン用製品の出荷遅延。
- ④ ポリマー微粒子事業 : 国内自動車メーカーによる承認。
- ⑤ PIM事業 : 試作品開発を進め、市場開拓中。

(単位:百万円)

	09年3月期 (個別)	10年3月期 (個別)	前期比 (個別)	10年3月期 (既存事業)	09年3月期 (連結)	10年3月期 (連結)	前期比 (連結)
売上高	3,016	3,104	2.9%	3,102	3,566	3,360	-5.8%
売上総利益	931	1,094	17.5%	1,114	960	1,087	13.2%
(粗利益率)	(30.9%)	(35.2%)		(35.9%)	(26.9%)	(32.2%)	
(販管費比率)	(26.3%)	(27.3%)		(26.9%)	(28.3%)	(30.6%)	
営業利益	135	246	81.8%	279	-49	55	-
(営業利益率)	(4.5%)	(7.9%)		9.0%	-	(1.6%)	
経常利益	119	234	96.5%		-124	42	-
(経常利益率)	(4.0%)	(7.6%)			-	(1.3%)	
当期純利益	7	121	1507.2%		-263	-68	-

営業利益率:半導体資材事業の受注回復に伴い急激に改善



要約貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	09年3月期 期末 (連結)	構成比 %	10年3月期 期末 (連結)	構成比 %	直前期比 %
流動資産	1,931	43.9	1,974	45.0	102.2
現金及び預金	813		807		
受取手形、売掛金	521		657		
たな卸資産	481		417		
その他	114		91		
固定資産	2,466	56.1	2,411	55.0	97.8
有形固定資産	2,154		2,188		
無形固定資産	195		147		
投資その他の資産	117		76		
資産合計	4,398	100.0	4,386	100.0	99.7
流動負債	1,921	43.7	2,011	45.8	104.7
支払手形、買掛金	328		427		
借入金、社債	1,361		1,248		
その他	231		335		
固定負債	810	18.4	760	17.4	93.8
借入金、社債	743		610		
その他	67		150		
負債合計	2,732	62.1	2,771	63.2	101.4
株主資本	1,787	40.6	1,686	38.4	94.3
資本金	729		729		
資本剰余金	649		649		
利益剰余金	508		406		
自己株式	▲ 99		▲ 99		
評価・換算差額等	▲ 125		▲ 87		
為替換算調整勘定	▲ 125		▲ 88		
純資産合計	1,665	37.9	1,614	36.8	96.9
負債純資産合計	4,398	100.0	4,386	100.0	99.7
有利子負債	2,160		1,998		

有利子負債の減少
半導体資材 設備稼働により「有形固定資産」の増加

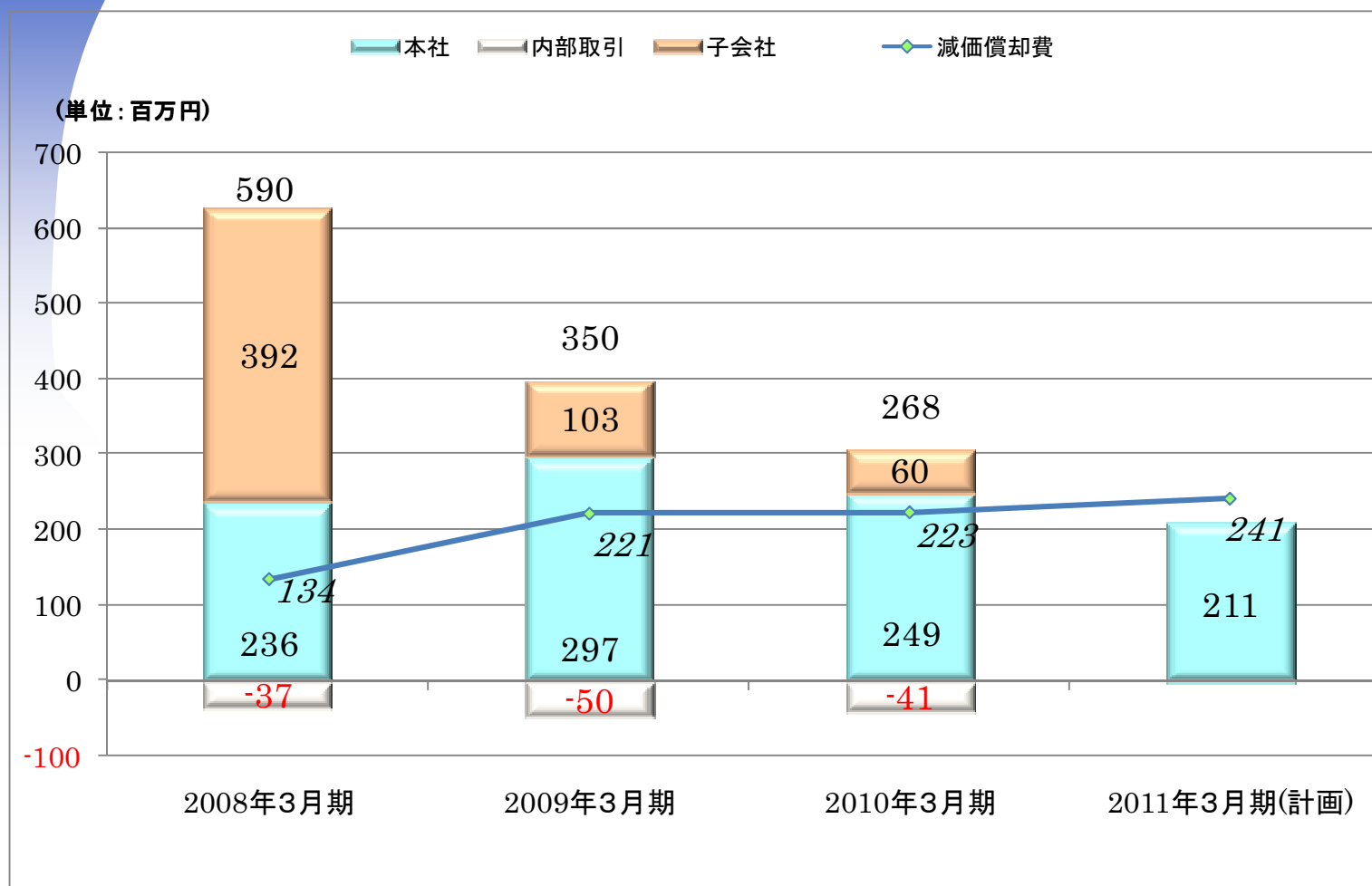
- ・ 営業CF 償却費 264百万円(減価償却費・のれん償却費)
- ・ 投資CF 有形固定資産の売却 102百万円、取得△215百万円
- ・ 財務CF 借入金の純増減△346百万円、配当支払 △33百万円

(単位:百万円)

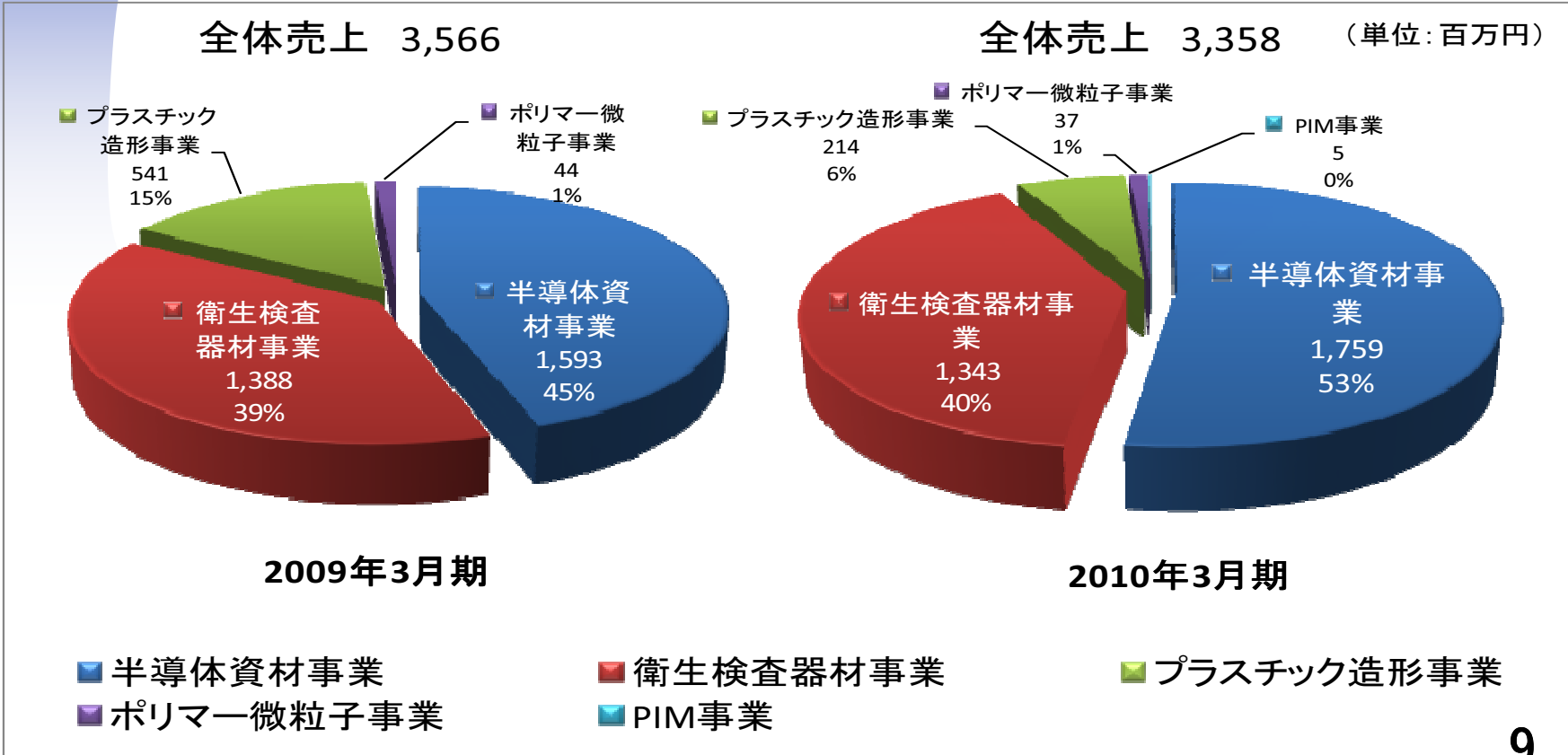
	2009年3月期 会計年度 (連結)	2010年3月期 会計年度 (連結)
営業活動によるCF	15	422
投資活動によるCF	△202	△158
財務活動によるCF	663	△325
期末残高	813	758
期末残高増減	457	△55

*会計監査前の概算値

既存事業への投資が一段落、新規事業分野への限定的投資

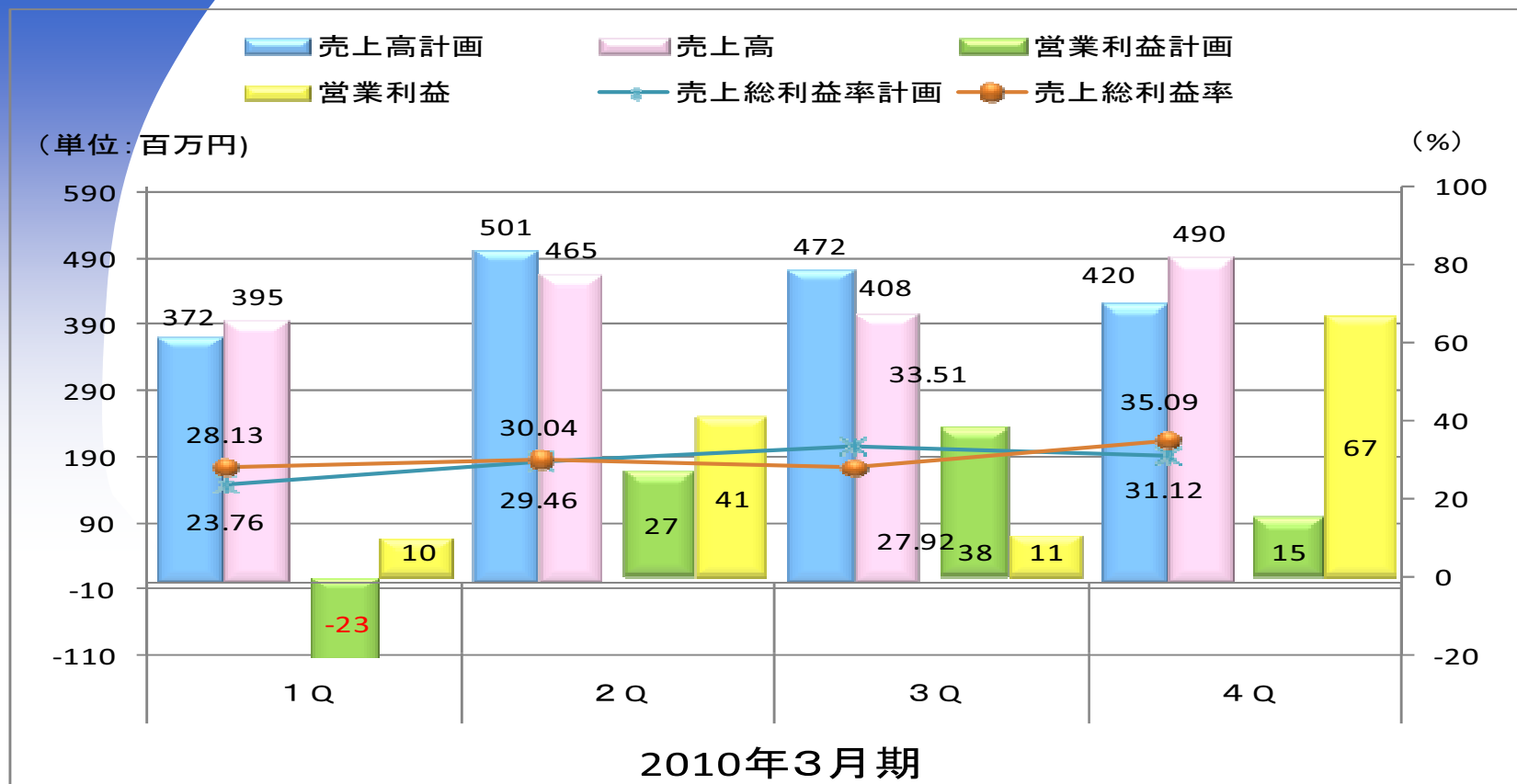


半導体業界が回復傾向にある。
プラスチック造形事業の不採算取引を解消



アテクトコア本格稼働、計画比6.3%増。

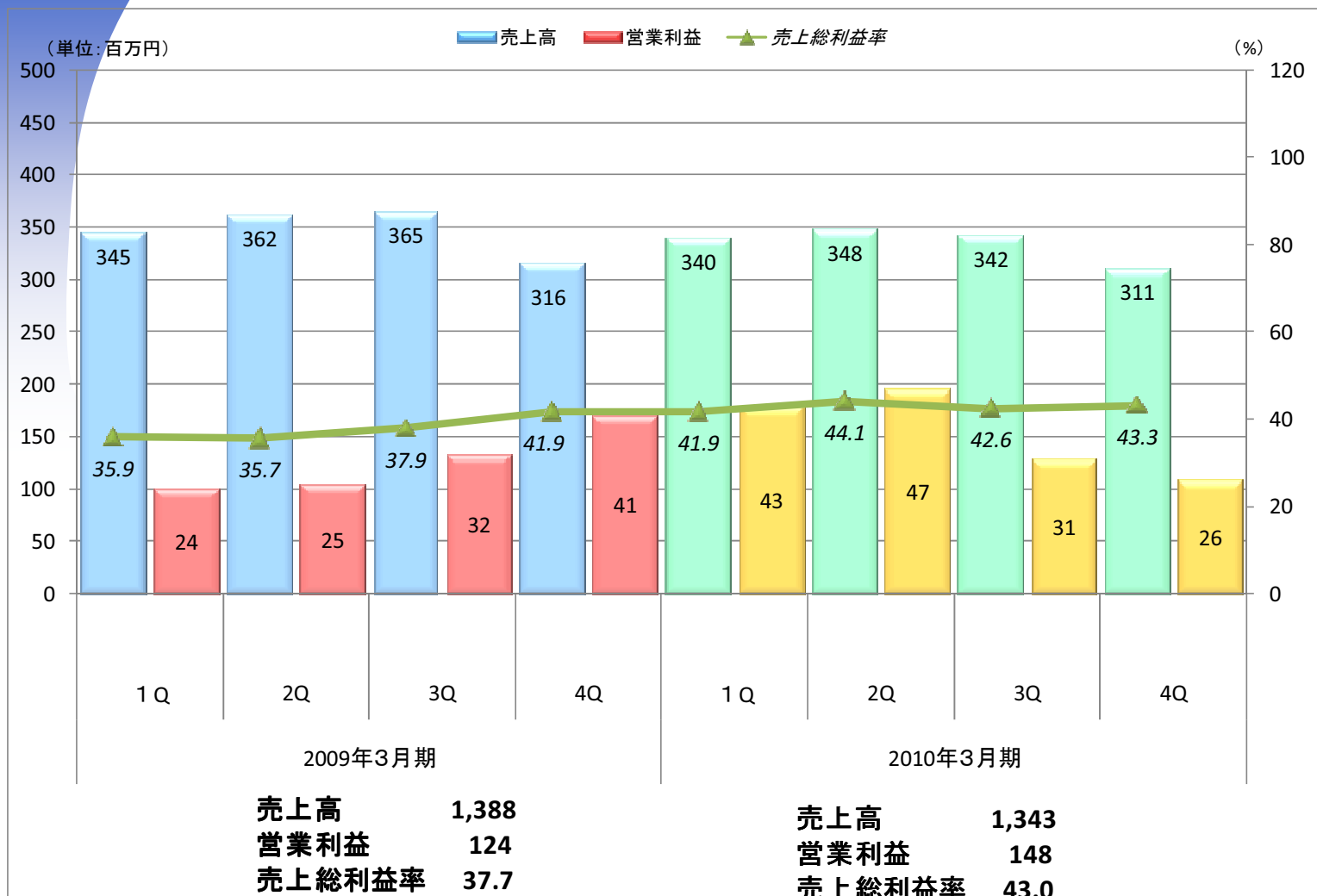


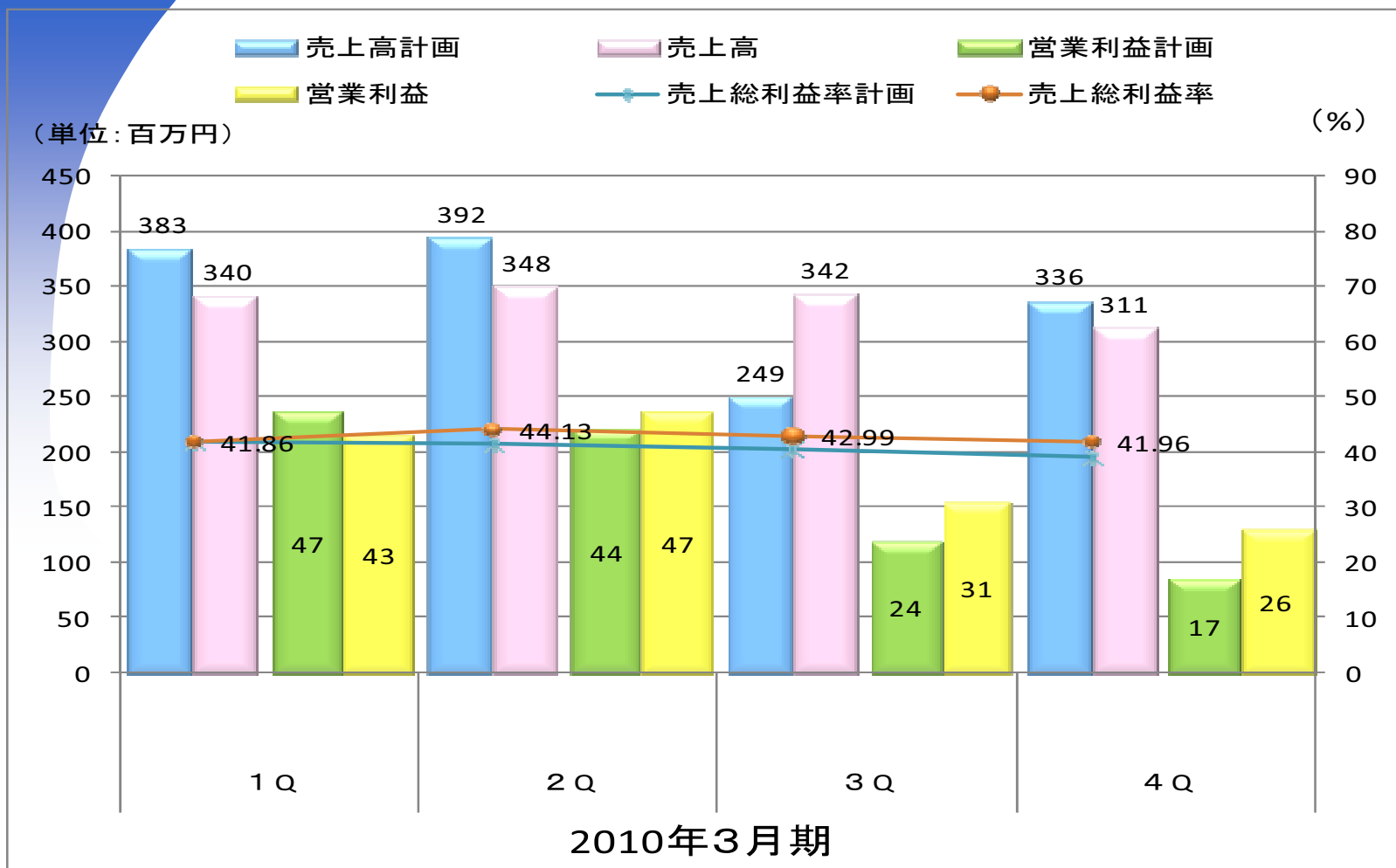


差異要因

- ◆ 中国向け薄型テレビ等の需要を背景としたフラットパネル市場の急激な回復。
- ◆ 急激な受注増の中、固定費の抑制に成功。

売上高は前年並みに推移

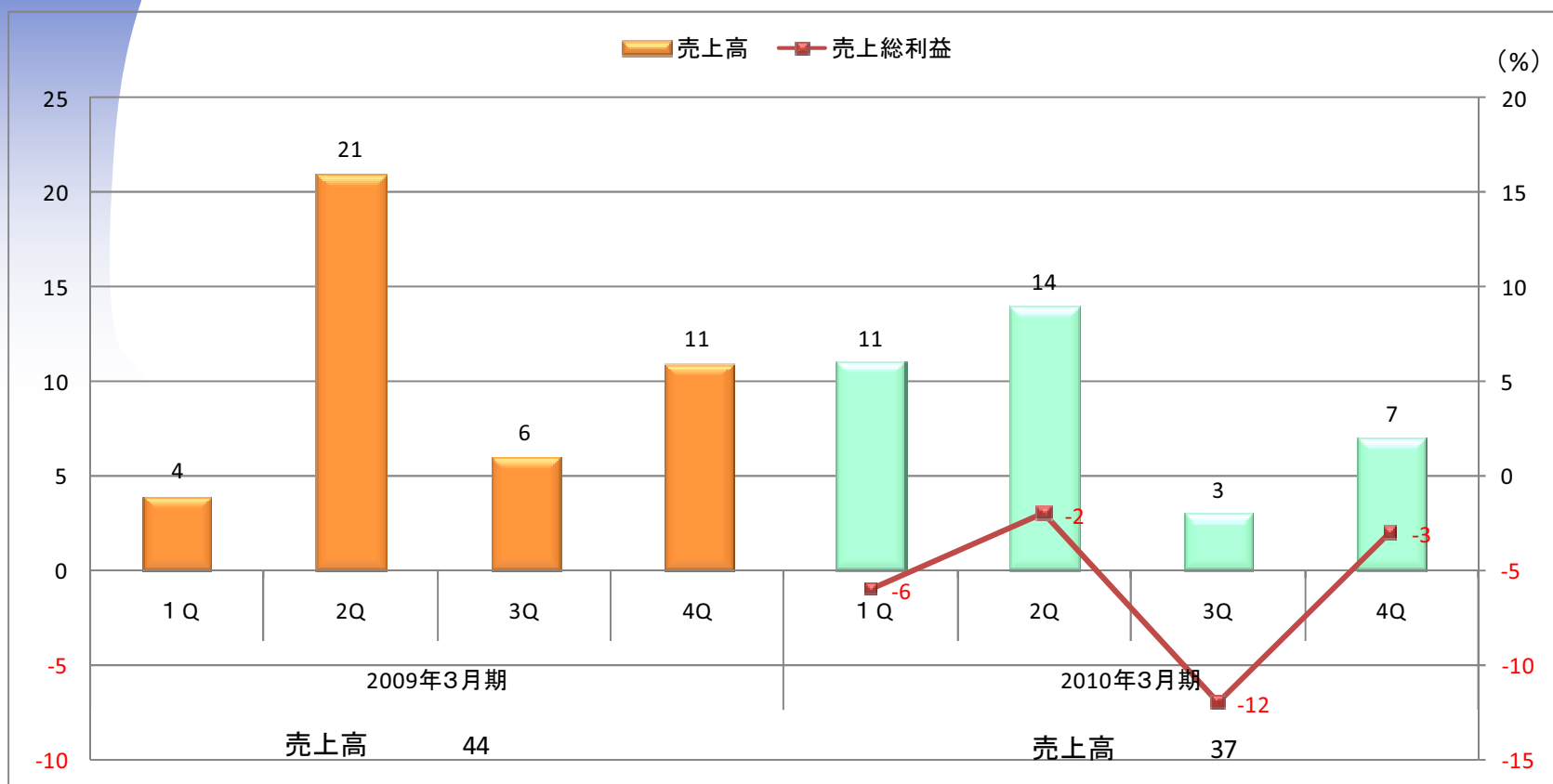




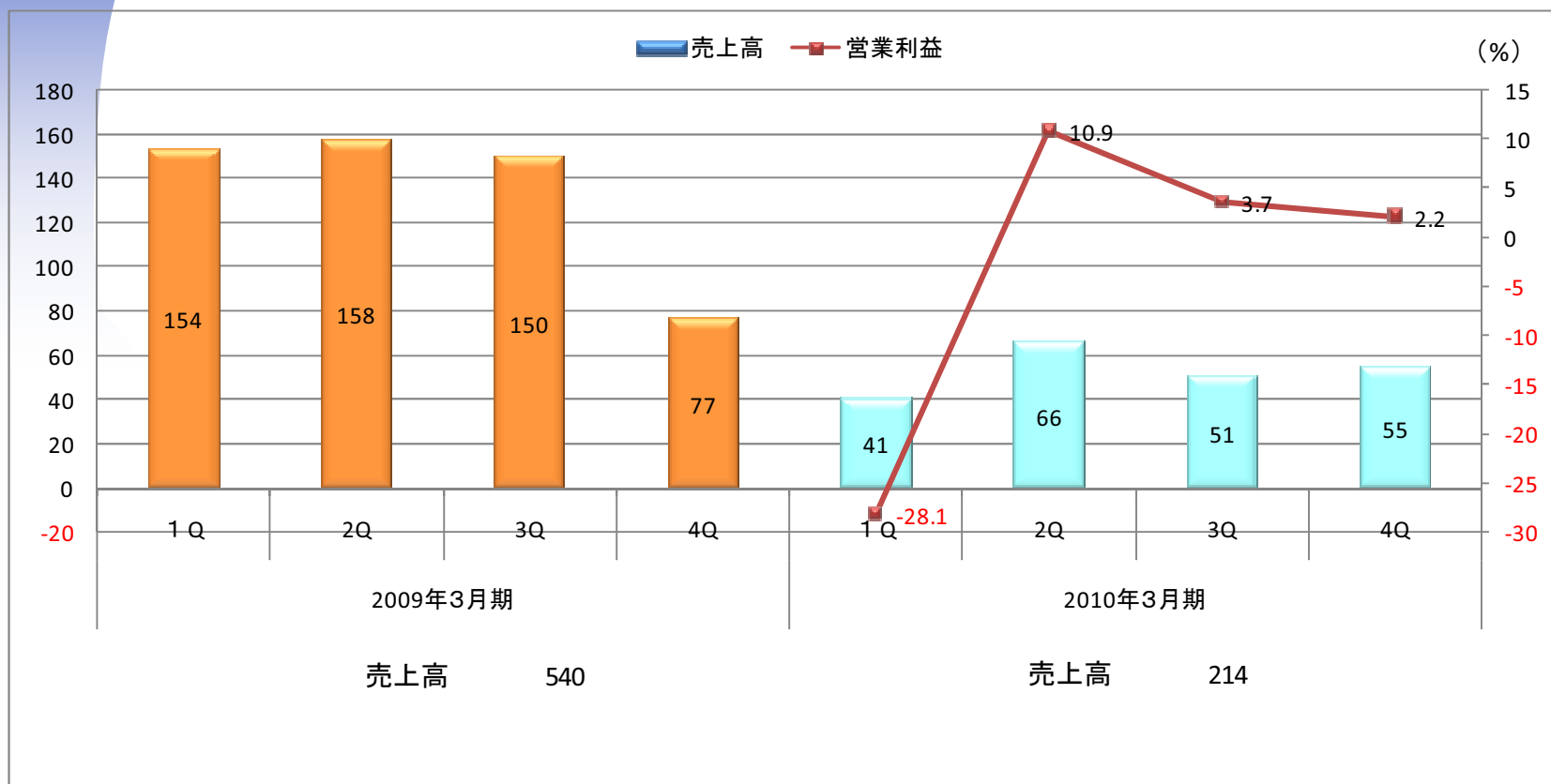
差異要因

- ◆ 売上高45百万円の未達、利益率は製造工程革新により計画どおり。

- 自動車業界の試作品開発の持ち直し
- ポリプロピレンに続く材料開発



● 半導体関連メーカーの景況感の改善

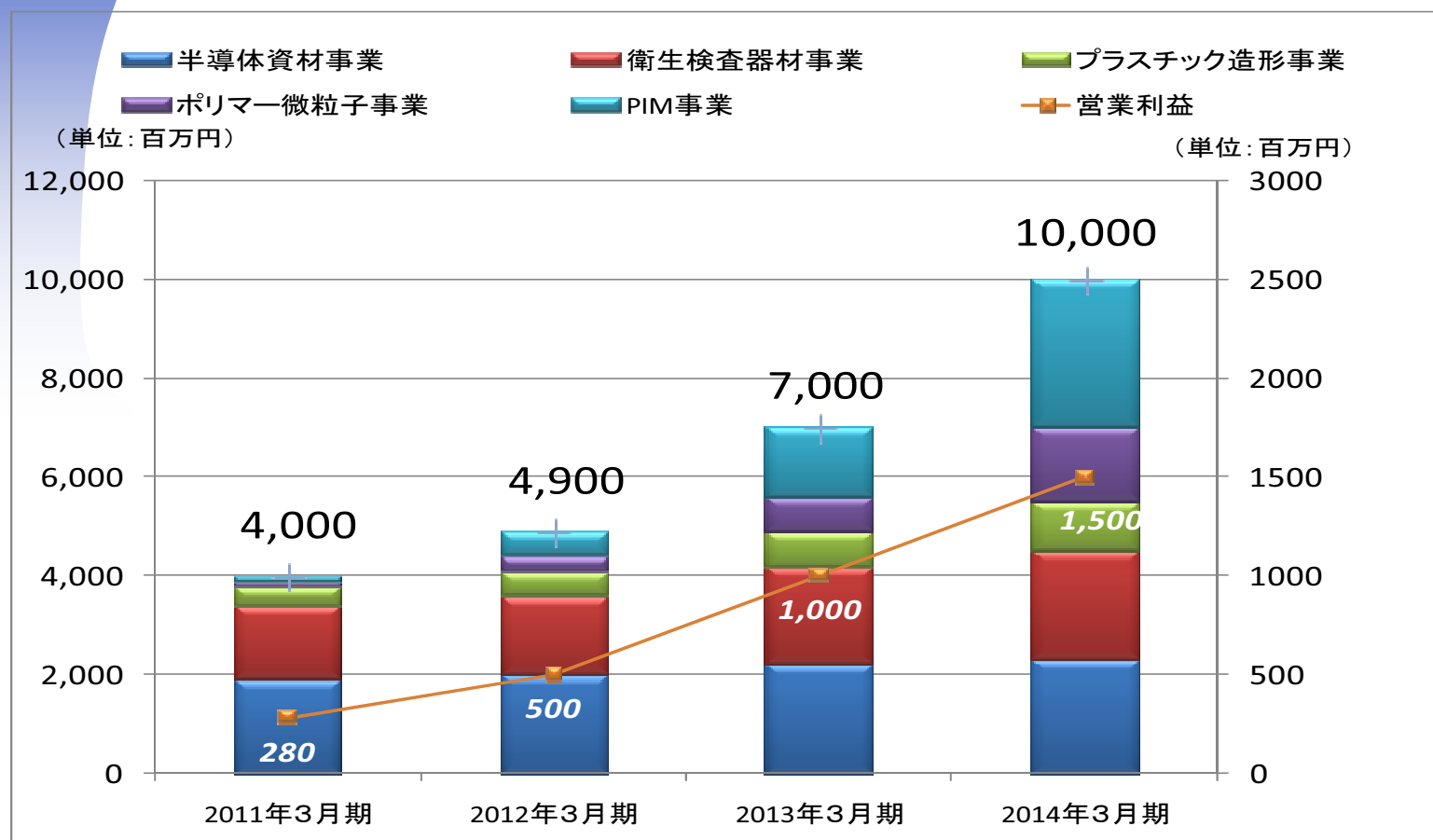


第2部

atect

事業別の今後の展望

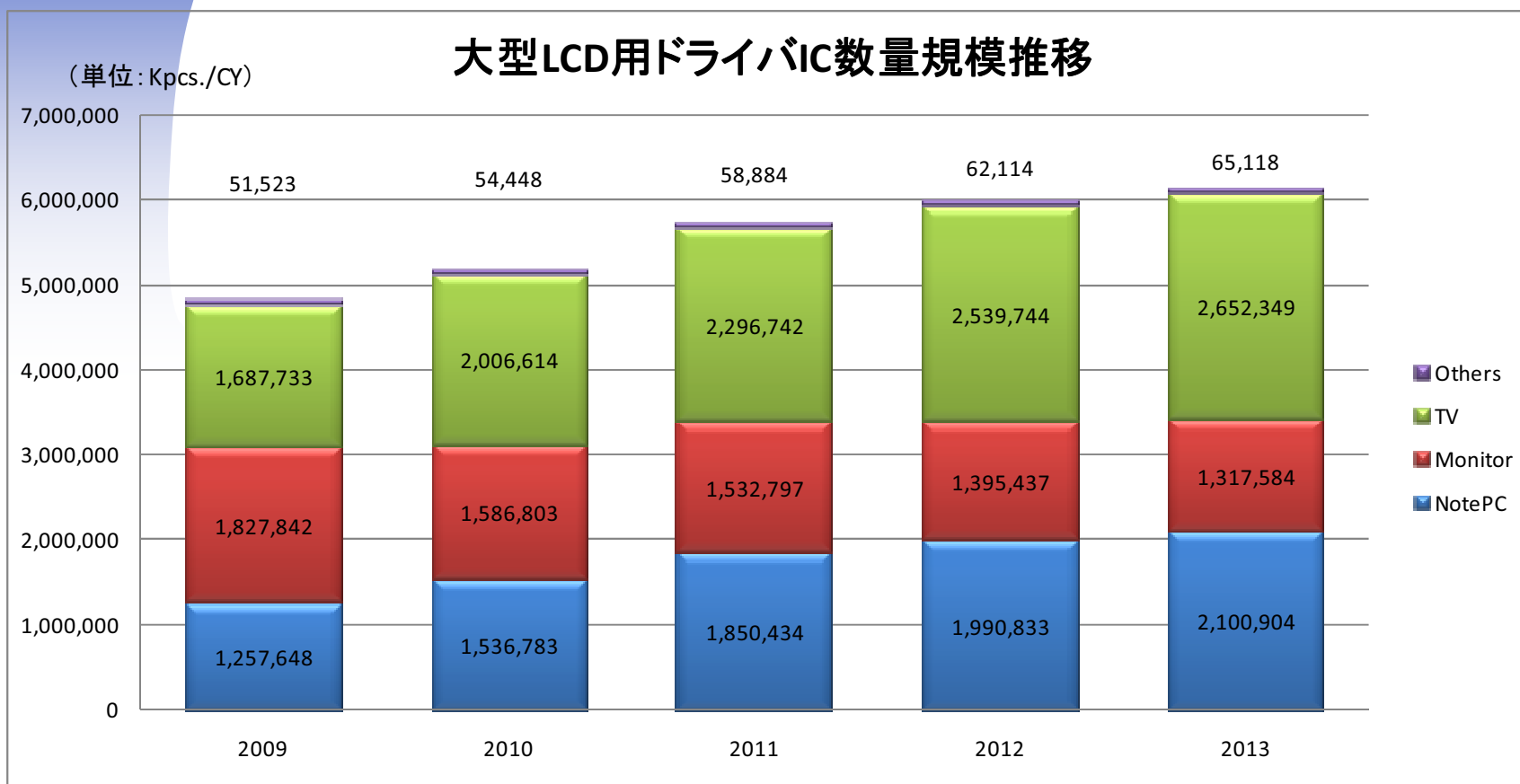
中期経営計画(2011年3月期～2014年3月期)



フルHD対応の大型液晶テレビ



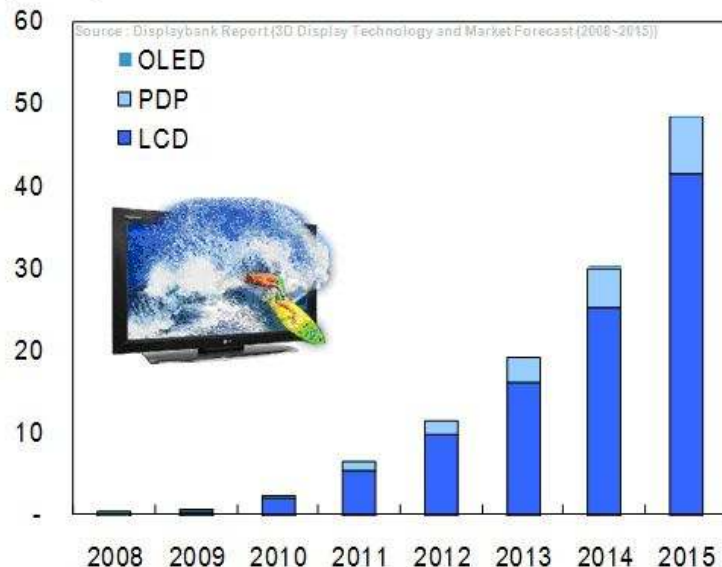
成長牽引



中国に代表されるBRICSなど
新興国の経済発展により
今後とも持続的な成長が続く



(Mil units)



出典: Displaybank Report (3D Display Technology and Market Forecast 2008-2015)

3Dテレビ・4K2K(超高精細液晶)の
本格的な普及

→大型化・演算処理速度の高速化
に伴うドライバー需要の増加

中国市場への展開

- ・現地法人の開設(上海昂統快泰商貿有限公司)

生産工程革新

- ・クリーン環境化での生産体制の増強
高品質・低コスト化

新製品開発の強化

- ・ディスポ試験管、ストマタッチ袋など
1万社を超える顧客の声に基づいた製品開発



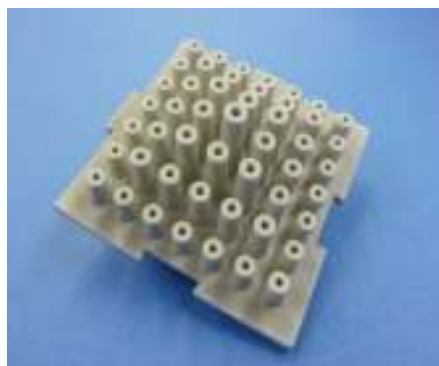
成長市場の開拓による売上高の拡大
高付加価値製品の投入による利益率の向上

試作炉導入による製品開発体制の充実
 量産炉導入による供給体制の確立

⇒LEDおよびハイブリッド車向け
 ヒートシンクの開発



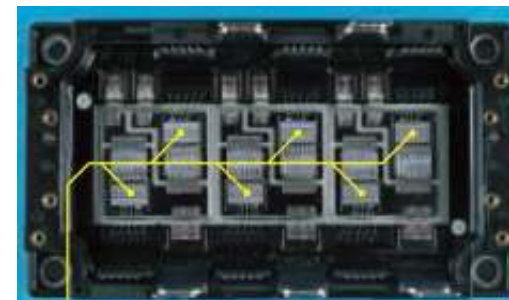
IGBTモジュール



LED用ヒートシンク



回路形成ヒートシンク

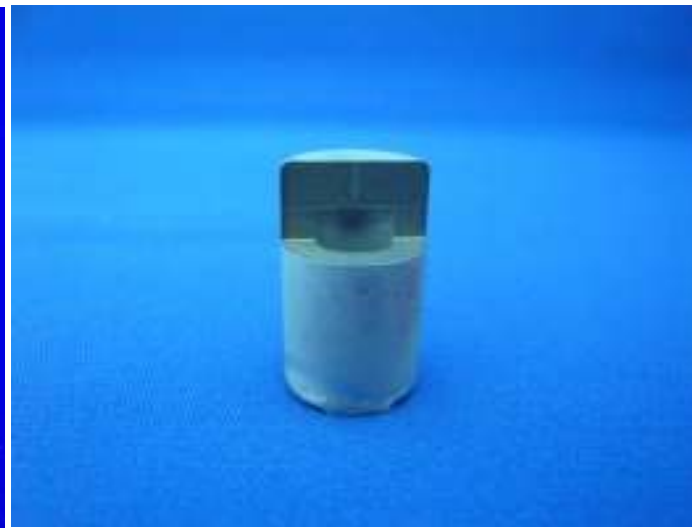


IGBTモジュール内部

自動車エンジン用PIMパーツの研究開発の継続



チタン製ローター



噴射ノズル

工業用ファスナー、燃料電池用パーツの開発継続



窒化アルミ六角ボルト



アルミナ六角ボルト

自動車業界の底打ち 試作品開発の本格的な回復

- 電子ペーパー
- 半導体封止材
- 固形潤滑剤



中国・欧米等のサービスビューロへの
販路開拓

**シャープ堺工場をはじめ国内半導体関連
工場の操業度回復**

⇒設備関連受注の回復の見込み

- ・東芝車載用2次電池部品**
- ・シャープ堺工場向けローラー**

第3部

atect

参考資料

**2010年3月期の配当を実施予定
一株あたり10円(2010年5月21日決議予定)**

年月日	IRイベント	場所	
2010年4月28日	2010年3月期決算発表		済
2010年5月14日	2010年3月期決算説明会(兜町平和ビル2階)	東京	済
2010年6月23日	第41期定時株主総会	ヒルトンホテル (大阪)	
2010年7月下旬	2011年3月期第1四半期業績開示		
2010年8月28日	個人投資家向けIRセミナー(東京IPO主催)	ベルサール八重洲 3階(東京)	
2010年10月下旬	2011年3月期第2四半期業績開示		
2010年11月上旬	2011年3月期第2四半期決算説明会	東京	
2011年1月下旬	2011年3月期第3四半期業績開示		

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。が、当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 管理ディヴィジョン IR担当

TEL : 072-967-7000

E-mail : ir@atect.co.jp